

**推進：資料3**

令和6年度 第2回  
 菊川市介護保険事業計画等推進委員会  
 (令和7年2月6日)

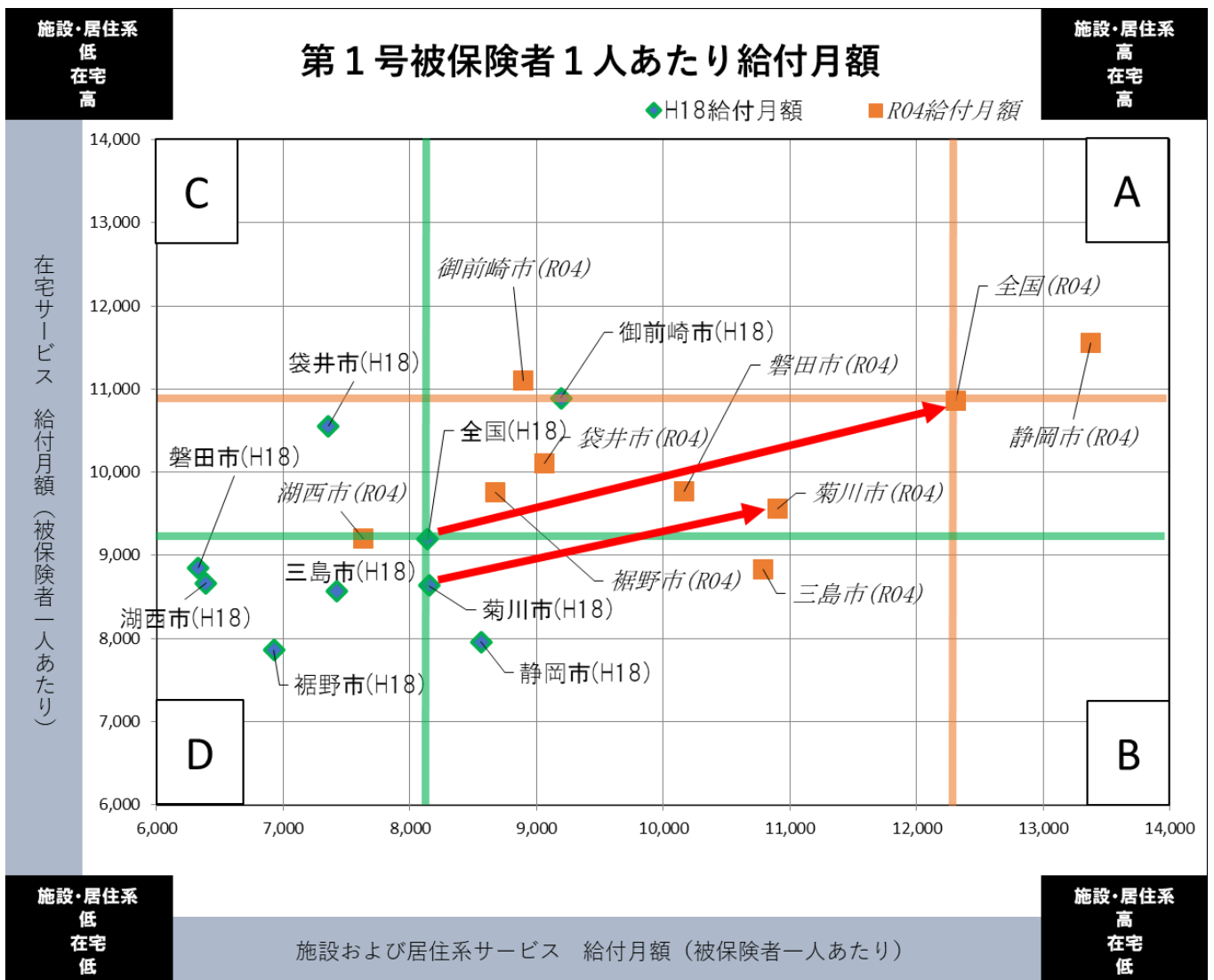
介護給付費等の推移について (令和4 (2022) 年度 ← 平成18 (2006) 年度)

市名	令和4年度							平成18年度				
	給付月額			被保険者		認定率		給付月額		被保険者	認定率	
	[円/人]	増減率	低い順	[人]	増減率	[%]	低い順	[円/人]	低い順	[人]	[%]	低い順
全国	278,100	+ 33.6%	-	35,845,134	+ 33.9%	19	-	208,200	-	26,763,282	15.9	-
静岡県	264,400	+ 34.0%	-	1,100,078	+ 34.6%	16.7	-	197,300	-	817,479	13.7	-
菊川市	245,500	+ 25.6%	8	13,348	+ 35.0%	14.2	4	195,500	17	9,889	12.5	5
湖西市	202,000	+ 61.5%	1	16,723	+ 42.5%	13.2	2	125,100	1	11,735	11.8	3
裾野市	221,100	+ 31.5%	2	13,983	+ 55.3%	13.7	3	168,200	6	9,006	11.8	3
袋井市	230,000	+ 9.9%	3	22,129	+ 48.8%	15.4	10	209,200	21	14,869	14.4	19
三島市	235,400	+ 27.5%	4	32,322	+ 42.3%	15.2	9	184,600	13	22,714	12.7	6
磐田市	239,200	+ 35.1%	5	48,666	+ 44.5%	15.6	13	177,000	12	33,688	12.7	6
御前崎市	239,900	+ 2.9%	6	9,789	+ 31.0%	12.4	1	233,200	23	7,470	13.6	12
静岡市	299,100	+ 58.2%	23	210,162	+ 30.6%	19.3	23	189,100	15	160,952	14.5	21

※出典：厚生労働省 介護保険事業状況報告 (年報)

※給付月額 [円/人]：被保険者1人あたりの介護保険給付費 (高額介護サービス費、特定入所者介護サービス費、審査支払手数料等を除く。)の月額

※被保険者：「第1号被保険者」の略



# 介護給付費 3043億円

## 22年度 制度開始から3.8倍 県年報

県が17日までにまとめた2022年度の介護保険事業の年報によると、介護サービスの利用者負担を除いた介護給付費は前年度比0・4%増の3043億1500万円で、過去最多を更新した。25年には団塊の世代が全て75歳以上の後期高齢者となり、さらなる増加が見込まれる。

介護サービスの受給者は前年度比1・5%増の17万5420人。介護保険制度

が始まった00年は4万3572人で、4倍以上に増加した。介護給付費も00年の808億円から3・8倍に膨らんだ。

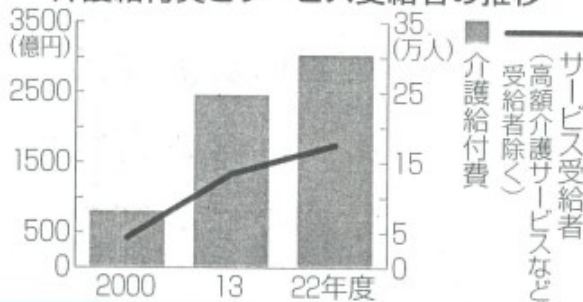
65歳以上の1人当たり給付費は26万4400円。全国平均の27万8100円を下回り、都道府県別では全国で8番目に低かった。市町別に見ると川根本町が36万1300円と最も高く、次いで森町が30万1200円、静岡市29万9100円、静岡市29万9100

0円だった。最も低かったのは湖西市の20万2千円で、東伊豆町、裾野市と続いた。

65歳以上の被保険者約110万人のうち、要介護・要支援の認定を受けた人は約18万3千人。年齢ごとでは75歳未満が約1万8千人、75歳以上が約16万5千人となった。

県介護保険課によると、現在はサービス受給者はほぼ横ばいの状態が続いている。

介護給付費とサービス受給者の推移



る。団塊ジュニア世代が高齢者となる40年ごろに再び大きく増加する見込みで、担当者は「要介護状態にならないように予防していくことが大切だ」と話した。(政治部・池谷遥子)